月のクレーター

展示場所：1階　寄贈品コーナー
展示期間：2021年5月13日（木）～6月6日（日）

5月30日まで、1階特別展示室では特別展「火球と隕石」を開催中で、様々な火球や習志野隕石を紹介中です。

地球は厚い大気に守られているため隕石が落下する事は少ないですが、大気のない月ではそのまま月面に衝突し、衝撃によって穴ぼこができます。これをクレーターと呼びます。

月には数えきれないほどの、たくさんのクレーターがあります。様々な形のクレーターをご紹介します。

▲指輪のような形をしたガッサンディクレーター
（NASAの月探査機LROが撮影）